

## 水道ビジョン・経営戦略の統合イメージと改定のポイント

色分けの区分

前書き
現状と課題
将来の事業環境
基本理念・方針など
具体的取組
投資・財政計画
進捗管理

現水道ビジョン	現経営戦略
1 策定にあたり 1 策定の趣旨 2 ビジョンの位置付け 3 ビジョンの構成	1 経営戦略の策定にあたって 1 策定の背景と趣旨 2 経営戦略の基本的な考え方 3 計画期間 4 計画の位置づけ
2 基本理念(基本方針)	5 経営戦略の進捗管理及び見直し等について
3 将来像・目標	6 経営戦略と水道ビジョンの統合
1 水の安心 1 水質検査の充実 2 おいしい水の供給 3 給水設備の衛生管理	2 事業概要 1 水源及び水道施設 2 経営の状況 3 料金体系 4 組織 5 これまでの主な経営健全化の取組み
2 水の安定 1 施設配置の整備 2 耐震化推進 3 危機管理体制の強化 4 給水体制の強化	3 将来の事業環境 1 給水人口の予測 2 水需要の予測 3 料金収入の見通し 4 施設の見通し 5 組織の見通し
3 施設の維持 1 老朽施設の更新 2 水運用体制の充実 3 技術の継承	4 経営の基本方針 1 基本方針(基本理念) 2 施策目標
4 水道経営基盤の強化 1 事業運営体制の強化 2 財務体質の強化 3 お客さまサービスの向上	5 投資・財政計画(収支計画) 1 収支計画の策定にあたって 2 算出方法等について 3 投資・財政計画(収支計画) 4 投資についての説明 5 財源についての説明 6 収支の見通しについて
5 環境・エネルギー対策の充実 1 エネルギーの消費抑制 2 効率的な資源利用 3 職員への環境教育	7 さらになる経営の効率化・健全化の取組み
4 事業推進の留意点	

新水道ビジョン・経営戦略
1 改定の趣旨及び位置づけ 1 改定の趣旨・位置づけ 2 水道ビジョン・経営戦略の概要 3 計画期間 4 改定のポイント
2 水道事業の現状と課題 1 水道事業の概要 2 水道施設の概要 3 経営の現状 4 水道事業の課題
3 将来の事業環境 1 外部環境 2 内部環境
4 基本理念・理想像・施策 1 基本理念・理想像・目標
5 計画期間における具体的取組 1 具体的取組 2 持続可能な開発目標(SDGs)との関連
6 投資・財政計画(収支計画)
7 進捗管理
補足説明資料2を参照してください

### ここがポイント！！

今回の改定で新しい取組を追加しました。(★マーク)

- ★水道ビジョンと経営戦略の統合
- ★長期推計の追加
- ★経営実績の反映
- ★新たな取組の追加
- ★市民アンケートの反映
- ★ボールパーク整備による効果の追加
- ★駅西口開発による効果の追加
- ★新型コロナによる影響の反映
- ・基本理念・理想像などの設定
- ・更新計画などを最新に

・水道ビジョン(資料編)と経営戦略の中でバラバラになっていた概要、現状、課題を1つにまとめました

将来の事業環境に最新の社会情勢を反映させました。(★マーク)

- ・現状の評価と課題から、外部環境(人口減少など)内部環境(施設の老朽化など)のそれぞれについて、将来の事業環境を予測しました。

- ★給水人口・水需要の推計
- ★ボールパークの開業
- ★駅西口の再開発
- ★新型コロナの影響
- ・施設の効率性低下
- ・水源の汚染・利水の安全性

具体的な取組の見直しとともに新たな取組を追加しました。(★マーク)

- (1)安全
  - ① おいしい水の供給
  - ② 給水設備の適正管理
- (2)強靱
  - ① 施設の耐震化の推進
  - ② 老朽施設の更新
  - ③ 危機管理体制の強化
  - ④ 応急活動体制の強化
  - ⑤ ★災害時の情報発信
- (3)持続
  - ① 財政状況の把握と健全経営
    - ★遊休資産の活用
    - ★大口地下水利用者の水道利用促進
    - ★財源確保対策(広告収入)
  - ② お客様サービスの向上
    - ★インターネット受付、キャッシュレス決済
    - ★市民アンケート結果の反映
  - ③ 職員教育の充実・技術の継承
  - ④ 民間活用・広域化の推進

# 国・関係団体の水道ビジョンと基本理念、基本方針

厚生労働省 旧水道ビジョンH16.6～		
基本理念	世界のトップランナーとしてチャレンジし続ける水道	
政策目標	安心	すべての国民が安心しておいしく飲める水道水の供給
	安定	いつでもどこでも安定的に生活用水を確保 <b>改定</b>
	持続	地域特性にあった運営基盤の強化
	環境	環境保全への貢献
	国際	我が国の経験の海外移転による国際貢献

厚生労働省 新水道ビジョンH25.3～		
基本理念	地域とともに、信頼を未来につなぐ日本の水道	
理想像	安全	全ての国民が、いつでも、水をおいしく飲める水道
	強靱	自然災害等による被災を最小限にとどめ、被災した場合であっても、迅速に復旧できるしなやかな水道
	持続	給水人口や給水量が減少した状況においても、健全かつ安定的な事業運営が可能な水道

厚生労働省 水道事業ビジョン作成の手引きH25		
基本理念	地域とともに、信頼を未来につなぐ日本の水道	
理想像	安全	いつまでも安心して飲める、安全で信頼される水道
	強靱	災害に強く、たくましい水道
	持続	いつまでも皆様の近くにあり続ける水道

北広島市水道ビジョンH24～R3 北広島市水道事業経営戦略H30～R9		
基本理念	信頼される水を未来につなぐ	
基本方針	水の安心	<b>今回見直し</b>
	水の安定	
	施設の維持	
	水道経営基盤の強化	
	環境・エネルギー対策の充実	

北広島市水道ビジョン・経営戦略R3～R12		
基本理念	安心と信頼を未来につなぐ北広島の水道 ～50年の歩みをいつまでも～	
理想像	安全	北広島の水道は いつも良い水 清い水
	強靱	北広島の水道は いつも頼れる 強い水
	持続	北広島の水道を 未来へつなごう いつまでも

新水道ビジョンを踏まえた見直しの考え方	
・国等の水道ビジョンと整合（矛盾しない）	・サブタイトルで持続性を強調
・「北広島の水道」をキーワードに市民の愛着を深めたい	・子どもでもわかりやすいワードで関係者間で共有しやすい方針

北海道 水道ビジョンH23～R12		
将来像	安全で安心な水道水の安定的な供給 その実現のための水道事業の持続的な運営	
目標	安全・安心	安全・安心な水の確保
	安定	安定的な水道水の供給
	持続	運営基盤の強化
		水道技術の継承 環境保全への貢献 水道分野での国際貢献

石狩東部広域水道企業団 水道ビジョンR1～R15		
基本理念	みどり豊かな自然と貴重な水源を大切に守り、安心して信頼される水道	
理想像	安全	いつ飲んでも安全でおいしい水道
	強靱	災害に強く、かつ被災時には迅速・柔軟に対応できるしなやかな水道
	持続	いつまでも地域住民の近くにあり続ける水道